「簡単」「便利」な資料請求環境を提供

●「大学進学ID」で2回目以降の資料請求がとても簡単です

2回目以降の資料請求では個人情報を都度入力する必要がなく、「大学進学ID」でログインするだけの簡単な手続きで、必要な資料を取り寄せることができます。なお、テレメール（夢ナビ）のパスワードをお持ちの方は、登録情報を利用して簡単に「大学進学ID」を作成することができます。

登録している**「大学進学ID」が利用可能**

大学進学IDで簡単
10月・11月・12月
出願大学の検討～決定段階での
学生募集要項・願書、大学案内パンフの請求

大学進学IDで簡単
1月・2月
大学入学共通テスト後の
再検討による資料請求

●大学の公式サイトでも「大学進学ID」が使えます

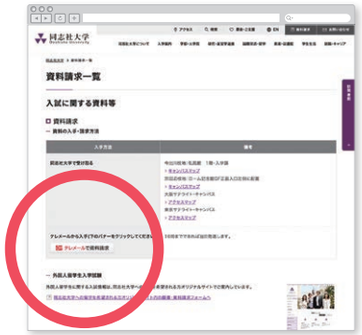
国公立大学・短大194校と私立大学・短大487校の大学公式サイトで、テレメールによる資料請求が可能です。
テレメールや夢ナビ関連サービスの利用時に登録した「大学進学ID」を使って、大学公式サイトでも入学者選抜要項、募集要項・願書、大学案内パンフなどを簡単に請求できます。



▲東京外国語大学
https://www.tufs.ac.jp



▲名古屋大学
https://www.nagoya-u.ac.jp

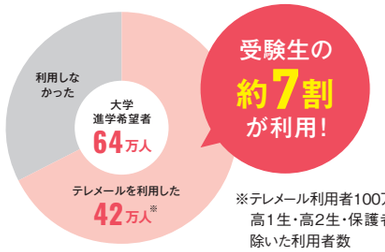


▲同志社大学
https://www.doshisha.ac.jp

大学進学希望者の約7割が利用する資料請求システム

テレメールは進学関連の資料請求におけるスタンダードなサービスとして、大学進学希望者の約7割に利用されています。
特に大学入学共通テスト翌日から10日間の資料請求は約7万件、ピーク時には1日8,000件以上の資料請求を例年受け付けています。
募集要項・願書の請求が集中する時期でも即日発送処理を行い、受験生の出願をしっかりサポートしています。

2025年度 テレメール利用実績
全受験生に占める割合



※テレメール利用者100万人から高1生・高2生・保護者などを除いた利用者数

株式会社フロムページ
大阪本社　TEL.(06)6231-5905　　東京支社　TEL.(03)3214-7200
テレメール進学カタログに関するメールでのお問い合わせは shinro@frompage.co.jp へお願いいたします。
QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
2026年10月発行　2026YD23

テレメール進学カタログ
活用のご案内

クラス担任先生用資料

募集要項&願書請求インデックス

＼ポケットサイズで使いやすい！／



テレメールは例年、大学進学希望者の約7割に利用されています。募集要項や願書などの「入試に関する資料」を、生徒の皆さまに確実にお届けします。

POINT 1
資料請求できる学校数が多い

すべての国公立大学・短大**194**校
私立大学・短大**554**校を掲載
※専門学校は職業分野別QRコードから約1,350校の請求が可能

POINT 2
一般選抜募集要項を冊子で入手できる国公立大学が多数

テレメールでしか請求できない国公立大学の一般選抜募集要項を多数掲載しています。

テレメールでしか請求できない募集要項は私立大学にもあり、本カタログでは早稲田大学・明治大学・立教大学・大東文化大学・同志社大学の募集要項を冊子で入手できます。

POINT 3
私立大学の入学者選抜日程一覧を掲載

「出願締切日」「試験日」「合格発表日」「入学手続締切日」を簡単に確認できます。大学別・入試方式別なので、出願予定大学の一般選抜日程が一目でわかります。

大学名	方式名	学部名（学科名ー専攻名）	出願締切日	試験日	合格発表日	入学手続締切日
國學院 P193	A日程（全学部統一）	文、神道文化、法、経済、人間開発、観光まちづくり	1/21消	2/2～4自	2/15	2/19
	B日程	文、神道文化、法、経済、人間開発、観光まちづくり	2/19消	3/2	3/13	3/18
	V方式（共通テスト利用）前期	文、神道文化、法、経済、人間開発、観光まちづくり	1/15消	共通テスト	2/15	2/19
	V方式（共通テスト利用）後期	経済、人間開発	1/21消	共通テスト	2/15	2/19
国際基督教（ICU）	一般選抜（人文・社会科学選択/数理・自然科学選択）	教養	1/19※	2/6	2/12	2/22
	一般選抜（日英バイリンガル面接利用/英語外部試験利用）	教養	1/19※	（1次）2/6（2次）2/20	（1次）2/12（2次）2/26	3/8
国士舘	前期選抜 A日程	21世紀アジア、体育、政経、文、法、理工、経営	1/22※	2/1	2/12	2/18
	前期選抜 B日程	21世紀アジア、体育、政経、文、法、理工、経営	1/22※	2/2	2/12	2/18
	デリバリー選抜	21世紀アジア、体育、政経、文、法、理工、経営	1/22※	2/3	2/12	2/18

PRODUCED BY FROMPAGE

本カタログの活用方法や、便利で安心できる資料請求システム「テレメール」の特長について　詳しくは中面及び裏面へ

受験に向けた出願準備と情報収集のポイント

［本カタログP12～15をご参照ください］

ポイント1 ネット出願の大学も含めて 約8割の大学が入試に関する資料を発行

国公立大学		私立大学		
				
一般選抜募集要項	入学者選抜要項	募集要項・願書	入試ガイド	過去問題集

募集要項などの冊子を取り寄せるメリット

- 都度、大学の公式サイトで確認する手間が省け、検索や確認に要する時間を節約できます。
- 公開されている情報を部分的に印刷すると、必要な情報を見落とすリスクがあります。冊子ならそのリスクをなくし、煩雑な情報管理も防げます。
- 保護者や先生方との出願大学の相談や検定料に関する相談、スケジュールの共有がしやすくなります。

テレメールでしか請求できない「国公立大学の一般選抜募集要項」を多数掲載

情報の入手環境の改善や入試制度の理解促進などのため、ネット出願でも募集要項の冊子を請求できる国公立大学は多数あります。
志望大学の一般選抜募集要項を請求できる場合は、冊子を取り寄せて内容を確認するようご指導ください。

学校名	資料名	資料請求番号	料金（送料含）	発送開始日
東京都				
国 東京農工大学	一般募集要項	140265	280円	11月15日
	一般募集要項、大学案内	140266	350円	11月15日
	大学案内	140267	215円	随時
	入試情報	140268	215円	随時
国 一橋大学	一般募集要項	140269	280円	11月18日
	大学案内	140270	215円	随時
	商学部案内	140271	180円	随時
神奈川県				
公 神奈川県立保健福祉大学	一般募集要項	140272	180円	随時
	一般募集要項、大学案内	140273	250円	随時
	大学案内	140274	215円	随時

ポイント2 志望大学・出願大学の検討や学部・学科の決定には 大学案内パンフ・学部案内パンフが最適

出願大学を検討する際には、これまであまり接してこなかった大学が候補にあがる可能性もあります。学部名・学科名が同じでも、学べる内容が異なる場合もありますので、検討している大学が自分にマッチした大学かどうかを確認するために大学案内パンフや学部案内パンフを読み、入学後のイメージを持った出願大学選定をご指導ください。

ポイント3 志望大学・出願予定大学の プッシュ通知を設定

大学公式のプッシュ通知は受験準備にも最適です。プッシュ通知を設定しておくことで、大学から発信される以下のような情報をタイムリーにキャッチできます。

- ☑ 入試に関する最新情報
- ☑ 募集要項の公表日や出願締切日などの日程情報
- ☑ 入試対策講座や進学相談会などのイベント情報
- ☑ 奨学金・特待生制度の情報　etc.



大学が発行する資料、大学が発信するプッシュ通知、2つの公式情報が確実で効率の良い出願準備を実現します。

募集要項・願書などの入手方法として テレメールの利用をご指導ください。

「安心」「確実」な資料請求環境を提供

● 請求受付から発送まで一元管理しています

テレメールで請求された資料は、請求受付から発送までテレメールカスタマーセンターが一貫して行っています。募集要項・願書、大学案内パンフなどの資料は予め大学・短大などからお預かりしていますので、16時までに請求された資料は当日中に郵便局へ差し出します。
また、曜日を問わず毎日発送を行っていますので、土曜・日曜・祝日に請求された資料も迅速・確実に発送しています。

● 年中無休のカスタマーサポートを設置しているのはテレメールだけ

資料の到着を安心してお待ちいただけるよう、土日祝日を問わずカスタマーセンターが稼動しており（年末・元旦を除く）、徹底したサポート体制を敷いています。

願書が1～2日で届く発送サービスをご利用になれます。

国公立大学・短大、大学校の願書を含む資料については、「1～2日後に届く発送サービス（追跡サービス付き）」を、追加料金200円でご利用になれます（発行部数の少ない一部の資料を除く）。また、私立大学・短大の募集要項や願書については、一部の資料に限り、本サービスをご利用になれます。

※詳細は本カタログのP11に掲載しています。

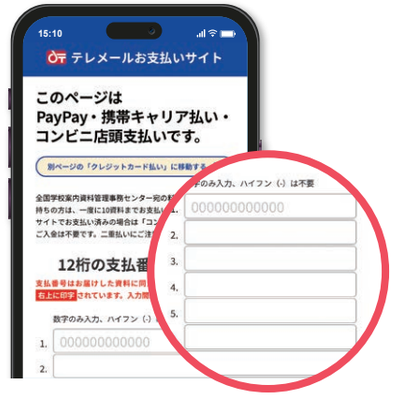
有料資料の料金のお支払いについて

料金は資料到着後の後払いです。

有料資料の料金は、資料が届いてからお支払いいただく後払い方式です。
必要な資料はすばやく簡単に請求してもらい、到着後にお支払いいただきます。
なお、料金の支払い方法は、一部の私立大学・短大を除き、「PayPay」「携帯キャリア払い」「クレジットカード払い」「コンビニ支払い」「スマホアプリの請求書支払い」をご利用いただけます。

複数資料の料金を一度に10資料までお支払いできます。

一部の私立大学・短大を除き、テレメールで請求した有料資料の料金は、「テレメールお支払いサイト」で一度に10資料まで支払うことができ、支払い件数に関わらず支払い手数料などは一律の料金です。



テレメールに対する信頼の高さは、公的機関で利用されていることでも証明されています。

テレメールの利便性や個人情報の取り扱いについての高い基準などが評価され、大学入学共通テストや、文部科学省の高等学校卒業程度認定試験などの公的機関の資料請求方法としても、テレメールが採用されています。